

平成23年度年間授業計画(シラバス)		第2学年・図画工作
月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	「おもったことを」「かたちやいろをたのしもう」 「見つけたよ いいかんじ」	<p>【造形への関心・意欲・態度】 ○表したいこと、つくりたいものを自分の表し方でつくりだすことやつくったものなどを見ることに関心を持ち、進んで造形表現活動を楽しもうとする。</p> <p>【発想や構想の能力】 ○材料の形・色などから感じたことをもとに想像力を働かせ、表したいことを見つけ、自分なりに表したり、つくり方を考えたりする。</p> <p>【創造的な技能】 ○はさみ、のりなどの用具やパス、絵の具、粘土、厚紙などの身近な材料を使い、思いのままにかいたり、つくったりする。</p> <p>【鑑賞の能力】 ○かいたり、つくったりしたもののよさやおもしろさなどに気づき、楽しく見る。</p>
5	「ぼうしをかぶって」	
6	「大きなかみで」「ねんどをギュッポン」 「たのしいこと見つけた」	
7	「おはなしロボット」	
9	「かたおしかたぬき」 「ざいりょうのへんしん」	
10	「ひかりのおくりもの」	
11	「見て見ておはなし」 「きょうかしよびじゅつかん」	
12	「きってワクワク めくるんるん」	
1	「うつしてうつして」	
2	「ピョコピョコ ストローマジック」	
3	「かみのしくみをつかって」 「作品入れ」	
年間授業時数		
授業の工夫	○ 表現することを楽しむ姿勢を大切に、「やってみたい」「つくってみたい」と思えるような題材を設定する。 ○ 自分なりの表現ができるよう、材料や表現方法が選べるようにする。	
評価について	○ 取り組みの様子(活動・発話・材料や人との関わり方)の観察、自己評価や相互評価(作品カード、感想カード)の記録、作品(形や色の工夫・材料の生かし方など)などにより、総合的に評価する。	
学習方法 (家庭学習) など	○ 家庭で自主的につくったり、描いたりしたものをほめたりして、製作活動に自信がつくような声かけの協力を求める。	